

コース23 たにがわだけ てんじん お ね 谷川岳 (天神尾根)

リーダー CL M/I SL M/N, E/S
 実施日 平成30年7月11日(水)
 参加者 25人 (男性 8 女性 17)
 天候 曇り グレード C~C上
 コースポイント



ミネウスユキソウ

| ポイント | 到着時間 | 出発時間 | 備考 |
|-------------|-------|-------|-----------------------|
| 区役所前前 | | 5:10 | 駅西口3人乗車 |
| 谷川岳RW土合口駅 | 7:55 | 8:15 | 越後川口SAで登山靴履き替え |
| 天神平駅 | 8:30 | 8:33 | |
| 熊穴沢避難小屋 | 9:23 | 9:30 | ここから露岩の急登が続き慎重に登る |
| 天狗のトマリ場 | 10:12 | 10:35 | 風が強くなってきたので上着着用指示 |
| 天神ザンゲ岩 | 10:50 | 11:03 | |
| 肩ノ小屋 | 11:14 | 11:18 | 小屋までの階段がキツイ!!3人残して頂上へ |
| オキノ耳 1,977m | 11:40 | 11:55 | ガスの中、登山道ははっきり見える |
| トマノ耳 1,963m | 12:15 | 12:19 | 足元に花がいっぱい |
| 肩ノ小屋 | 12:25 | 13:05 | 全員そろって昼食・集合写真 |
| 熊穴沢避難小屋 | 14:24 | 14:33 | 下山はゆっくり。途中から景色が広がってきた |
| 天神平駅 | 15:18 | 15:35 | |
| 谷川岳RW土合口駅 | 15:54 | 16:13 | |
| 区役所前 | 17:00 | | 解散 |

山行等概要 (幹事のコメント)

- 天気は曇り。炎天下の登山は厳しいのでますます良かった。前夜の谷川岳山頂の天気予報では風速10mで登山ランクB。オキノ耳までの稜線歩きは要注意か。肩の小屋で風の状況を見て山頂へ行くかどうか判断することとした。



肩の小屋で、全員集合

- 平日はやっぱり空いている。団体登山は平日に限る。良かった。
- 熊穴沢避難小屋～天狗のトマリ場、露岩の急登が続く。一番心配の場所。幸い露岩が乾いており滑らず良かった。各班長のもと、ロープ、鎖などを上手に使って全員無事登った。
- 天神ザング岩～肩ノ小屋に続く長い階段。ちょうど疲れがでる頃だが重～い足で頑張っ
て上がった。ここらへんは雪渓が融けたばかりで春の花はこれからの様。
- 心配した風は意外と弱く、頂上を往復する登山客も結構いて様子を聞くと大丈夫とい
うことで体調の悪い2名とSL1名を残し頂上へ向かった。ガスで展望はなし。しかし登山道
はしっかり見える。風は優しく、たくさんの花々が咲いており、快適な稜線歩きであ
った。
- 今回は、山容の特異性と参加者が多いため、SLを中間とラストに配置するととも
に、各班長には特段の目配りをお願いし班ごとにまとまって進むようお願いした。ご
苦労様でした。
- 予定通りの時間に無事下山。皆さん疲れた様子もなく、体力・脚力のレベルの高
さに感心しました。SL、班長、会計さん、参加者全員に感謝いたします。ありが
うございました。

谷川岳に参加して

(791) Y/A

『明日は谷川岳だ』と心躍らせ自転車を走らせ実家へと向かいました。一人では風呂に入ろう
としない母を風呂に入れ、髪を短くカットして母の喜ぶ顔を見て清々しい気持ちで明日登る
谷川岳を思い浮かべながらペダルを踏み帰路につ
きました。

当日、バスは5時15分に区役所前を出発して、
総勢25名を乗せて谷川岳ロープウェイ土合口駅
へと向かいます。心配した天気は先ず先ずとい
う感じですが……

土合口駅(746m)からロープウェイで天神平
(1,319m)まで一気に標高を稼ぎます。雲が
少し多めですが天神平にはとても気持ちのいい風が
吹いています。

登り始めるとすぐ登山道両脇にうすむらさきの
クガイソウとヨツバヒヨドリが出迎えてくれまし
た。斜めになった濡れた木道が滑りやすくとも
歩きにくいです。気をつけながら歩きます。50分
ほどで熊穴沢避難小屋(1,445m)に着きまし
た。ここからは鎖とロープが設置されている険し
い登り一辺倒になります。



天神平



ロープが頼りです！

リーダーより「ゆっくり、慎重に」と注意があります。両手を使って岩をよじ登ります。植生はいよいよ登るにつれて低木から笹原へと様相を変えます。緑の笹原の中に山頂に向けての一筋の道。私の大好きな道です。何度来てもやっぱりここが一番。

天狗のトマリ場、天神のザング岩を過ぎた頃から一番きついガレ場の階段が始まり皆の口数も少なくなります。リーダーの「肩の小屋が見えたよ～」という声に励まされ頑張ります。肩の小屋でリュックを一纏めに置き、谷川岳の頂上トマノ耳（1,963m）オキノ耳（1,977m）へと向かいます。

ここまで登れたという達成感もあり皆いい笑顔になっています。足もとに咲く高山植物に歩みも止まり、前に進めません。タカネウツボグサの鮮やかな紫、イブキジャコウソウ鼻を近づけて香り確かめます。オノエラン、イワシャジン、キンポウゲも咲き乱れています。至福の時間をいっぱい味わいました。

大好きな谷川岳に連れてってもらえた事に感謝いたします。ありがとうございました。



タカネウツボグサ



キンポウゲ



コバイケイソウ



クガイソウ



イブキジャコウソウ



1班



2班



3班



4班